

## 泌尿器悪性腫瘍に対する多階層データを用いた医療 AI システムの開発

1998 年 1 月 1 日から 2022 年 7 月 29 日までに日本医科大学付属病院で泌尿器悪性腫瘍の治療を受けた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「泌尿器悪性腫瘍に対する多階層データを用いた医療 AI システムの開発」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、1998 年 1 月 1 日より 2022 年 7 月 29 日までに日本医科大学付属病院にて、泌尿器悪性腫瘍のために治療を受けられた患者さんの臨床情報を調査します。研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施いたします。研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願いいたします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、その他研究に関するご質問（研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱いなど）は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。また同意撤回を表明いただいた際に、解析が進んでいる場合にはデータ除去ができない可能性があります。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：泌尿器悪性腫瘍に対する多階層データを用いた医療 AI システムの開発

研究期間：研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 泌尿器科 教授 近藤幸尋

### (2) 研究の意義、目的について

泌尿器悪性腫瘍に対して、多階層医療データを解析し、病態予測を行う AI システムを開発します。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

1998 年 1 月 1 日より 2022 年 7 月 29 日までに日本医科大学付属病院泌尿器科にて、泌尿器悪性腫瘍の治療を受けられた患者さんの医療データを、人工知能を用いて解析し、再発予測や治療効果予測などについて検証します。解析する試料および情報は、臨床情報（診断、治療法、血液生化学的検査、予後）、画像データ（放射線画像、手術検体の病理画像）、病理組織や既にバイオバンクジャパンに提供されている試料（採取される段階で研究に用いられることに対する同意が得られている）、また、これらから得られた遺伝子情報を用います。遺伝子解析は東北大学と、人工知能解析は理化学研究所と共同して行います。一部の遺伝子解析は、愛知医科大学を含む専門機関に外注を行います。個人情報、試料・情報の管理者が適切にスタンドアローンのパーソナル・コンピューターを用いて管理します。情報公開文書、倫理委員会の承認通知書などの紙資料については同申請者が医局の鍵のかかるロッカーにて保管します。論文などでのゲノム情報公開は、個人の特定に繋がらないよう配慮いたします。

### (4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本医科大学付属病院 泌尿器科

研究全体の責任者：日本医科大学付属病院 泌尿器科 教授 近藤幸尋

その他の共同研究機関：理化学研究所 革新知能統合研究センター（責任者：山本陽一郎） 東北大学大学院医学系研究科（責任者：田宮元） 愛知医科大学（責任者：都築豊徳）

試料・情報の管理者 日本医科大学付属病院 泌尿器科 講師 赤塚 純

### (5) 個人情報保護について

研究者の道義的かつ法的責任に基づいて、患者さんのデータは独自の研究番号に加工したのち解析します。研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用せず、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省 告示第 1 号）」および「同・倫理指針ガイドンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

**(7) 当院における問い合わせ等の連絡先**

日本医科大学付属病院 泌尿器科 講師 赤塚 純

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24299

メールアドレス：s00-001@nms.ac.jp